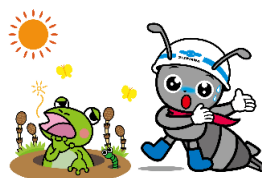


東京地区生コンクリート協同組合
〒103-0027東京都中央区日本橋3丁目2番5号
電話番号 (03)3271-2181
URL:https://www.t-namakyo.jp/
発行責任者 高村 尚

＝協組の動き＝

- (3月)
8日(月) 理事会(No. 1142)
22日(月) 理事会(No. 1143)
- (4月)
5日(月) 理事会(No. 1144)
19日(月) 理事会(No. 1145)



啓蟄 (けいちつ)

いよいよ冬籠りしていた虫たちが目を覚ます季節です。我々も早くコロナ禍の巣籠りから抜けだせればと願っています。

お詫びと訂正

2月号(336号)裏面の本年度コンクリート主任技士試験合格者紹介において以下の方が抜けておりました。深くお詫びし、訂正致します。

(株)トウザキ 高井 悠一
(当協組合格者 5名)

2020年度の協組活動

2020年度はコロナ禍の中、最大限可能な取り組みを実施してまいりました。年度末を迎えるに当たり、当協組のこの1年間の主な活動を改めてご報告します。

【2020年4月】

(1)生コン価格他の改定

- ①生コン価格の改定(4月1日以降引合受付分より)
- ②祝祭日出荷特別割増料金及びキャンセル料の改定(4月1日出荷分より)
- ③戻りコン取消料の改定(4月1日出荷分より)

(2)民法改正に伴う契約書・規程類の改定

「瑕疵担保責任」から「契約不適合責任」への変更並びに個人保証契約ルール見直しに基づく諸改定(以下、組合員関連の③以外は理事会決議により4月1日付け改定)

(組合員関連)

- ①「継続的商品売買契約書」
- ②「商品瑕疵損害補填規程」
- ③「共同販売事業規約」(通常総会決議により5月19日付け改定)

(登録販売店関連)

- ①「登録販売店取引基本契約書」
- ②「登録販売店規程」

(3)残コン・戻りコン削減PR動画の作成

東京都工組に後援頂き、ネット動画「きつと減らせる残コン・戻りコン」を作成し、協組ホームページに公開(著作権フリー)。

【5月】

第44回通常総会(議決権行使書による書面開催)

5月18日付けで書面開催し、第1号議案「2019年度事業報告書並びに決算関係書類承認の件」及び第2号議案「2020年度事業計画並びに収支予算決定の件」他すべての議案が全員賛同の上で承認可決。

【6月】

新型コロナウイルス感染拡大の影響につき組合員各工場へアンケート実施

組合員各工場で開催した諸対策等の把握のためのアンケートを実施し、従業員の出勤体制や工場の出荷・試験業務への影響について取り纏めを実施。

【7月】

暑中期における生コンクリートの出荷対応

暑中期納入時のコンクリート温度 35℃超過の場合の対応について対外周知を図る

ため、需要家及び登録販売店への説明文書を作成し、協組ホームページに掲示。

【8月】

(1)「働き方改革ワーキング」活動報告

「完全週休2日制導入」他に関する今後の取り組み方針を理事会に報告。

(2)「工場集約化事業規程」の改定実施

6月に設立された「構造改善対策ワーキング」での検討結果を踏まえ、

- ①集約化の内容・形態の明確化
- ②ブロックを跨る集約実施容認
- ③集約促進の為の支援策の充実に主眼とする改定実施。

【9月】

令和3年度東京都予算に対する要望書提出

当協組を含め東京都工組で取り纏めた要望書を提出するとともに、東京都議会各党派により実施されたヒアリングに当協組理事長も出席(9月3日)。

【10月】

「無駄コン・ゼロ計画」の推進活動強化

東京生コンクリート協同組合連合会(東京地区・玉川・三多摩の各協組加入)制作による「残コン・戻りコン削減に向けたリーフレット」を活用し、協組管内の各関係先へのPRを促進。

【11月】

登録販売店会議開催(11月4日「鉄鋼会館」)

当協組登録販売店32社全社出席により開催。①市況対策、②営業関連、③調整管理関連、④技術関連の各事項に亘って当協組の取り組み状況を説明し、協力を要請

【12月】

土曜日稼働2班体制の出荷対応終了

当初予定どおり2021年3月末を以って本体制の出荷対応終了を決定し、関係者へ案内を実施。

【2021年1月】

理事長年頭挨拶の動画配信

1月5日に開催を予定していた「新年祝賀式」を中止。理事長の年頭挨拶をビデオ収録の上で協組ホームページに掲示。

【2月】

定例会議のWeb開催拡大展開

当協組ではWeb会議システムの導入を開始しており、緊急事態宣言の延長に伴い理事会他各種の定例会議の開催に拡大展開してリモート化を推進。

新任理事挨拶

高山 弘



昨年11月の臨時総会において理事に就任しました内山アドバンスの高山弘です。今回、十数年ぶりに協同組合の理事を拝命いたしましたので、慣れない所もあるかと思いますが、皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

簡単に自己紹介をさせていただきます、私は今年で70歳となりますが、45年前私がまだ25歳の時に、当時の内山コンクリート工業(現、内山アドバンス)に入社し、生コンクリートの製造に関わり始めました。まだ東京地区生コンクリート協同組合もない頃の話です。日本の経済が安定成長期に入り始めた頃でもあり、コンクリート構造物が次々に建設されている頃でもありました。私は、生コン工場の一従業員として、オペレーター、試験、配車、予定、現場営業と、当時は当たり前でしたが、一人何役もこなしながら、業務に追われるような日々を過ごしてきました。

その後、生コン販売店として新設された山一興産へと出向し営業を担当することとなり、作る立場から、買う立場として生コンに携わることとなりました。誰が仕入れても変わらない生コンという商材を、如何に付加価値をつけて顧客であるゼネコンに満足して買っていただくか、常に考えながら取り組んできました。

協組共販という生コン協同組合の立場からすれば、製造する生コンは同品質、同サービスが前提であると思いますが、最終ユーザーの建設会社からすれば、やはり生コン工場や購入する販売店によって差異が生じてしまっているのも事実かと思えます。

生コンメーカーは、自社の努力では需要を生み出すことはできません。景気やその他の動向により、生コン需要は大きく影響されざるを得ないのは皆さまがご存じの通りです。残念ながらバブル崩壊以降、日本全体で生コン需要は右肩下りの状況が続いておりますが、災害の多い我が国においては防災という観点からも、生コンは不可欠な建設資材です。

生コンメーカーにとっては、厳しい経営環境が続いておりますが、このような環境にあっても東京協組の組合員がしっかりと事業運営を行えるような組合活動を行うべく、理事の一人として微力ではありますが、取り組んでいく所存でありますので、皆様、ご指導のほど宜しくお願い致します。

((株)内山アドバンス 代表取締役専務)

	(出荷数量)				(引合、成約、契残)	
	2月(実績)		3月(想定)		2月(実績)	
	前年比	前年実績比			前年比	
大型	165,554 m ³	103.2%	280,000 m ³	169.4%	引合	191,279 m ³ 113.1%
小型	24,647 m ³	88.4%	30,000 m ³	306.2%	成約	164,369 m ³ 124.8%
計	190,201 m ³	101.0%	310,000 m ³	152.2%	契残	3,707,256 m ³ 143.9%

生コン工場における労働安全について

例年 2 月に東京都工組が開催している「労働安全セミナー」の内容を本紙に掲載しておりますが、本年度はコロナ禍で中止となったこともあり、直近数年間に発生した生コン工場内における死亡災害及び休業 60 日以上重大災害の主な事例をご紹介します。組合員各工場の安全操業管理に少しでもお役に立てば幸いです。

1、洗車場及び排水・回収処理設備各所内の発生事例(重大災害)

例年、工場構内の災害事故の発生場所としては最も件数が多くなっており、当該設備の配置各所に高低差があること、水中ポンプや配管・ホース等の各設備の点検・修繕・取り替え作業の発生頻度が比較的に高いことに起因しているものと思われます。

(事例1)「脱水機の配管詰まりの除去の

ため、足場に乗って配管のボルトをレンチを使用して外す作業中にバランスを崩して地面に転落した。」

(事例2)「骨材回収設備の水抜き管詰まりの除去作業のため、コンクリート擁壁上を移動中に擁壁上に堆積していたスラッジで足を滑らせ、地面に転落した。」

(事例3)「水中ポンプを引き上げ中に、吊っているワイヤが電動チェーンブロックのフックから外れ落下した際にポンプに装着しているホースに足を巻き込まれ、歩廊とホースやポンプに足首を挟まれた。」

(事例4)「練り混ぜ水の送水ホースからの水漏れを直す作業に使用していた梯子の先端が上部から外れ、滑落して足首を挟み骨折した。」

2、骨材サイロ内の発生事例(死亡災害)

「サイロ内部に堆積していたデッドストックの除去作業中に想定以上のデッドストックが崩落し、生き埋め状態になった。」

3、工場構内を歩行中の発生事例(死亡災害)

「残コン処理の待機車輛を呼びに行くために洗車場から構内を移動中に、バケツを吊り上げた状態で前進走行してきたホイールローダーに轢かれた。」

生コン工場の構内は様々な大型運搬車輛(ミキサー車・セメントパラ車・骨材ダンプ車・ホイールローダー等)が通行しますので、細心の注意が必要になります。このため、各工場では運送会社や骨材・混和剤納入会社等の協力会社を交えた安全衛生のための協議会(連絡会)を平素から組成して、構内における車輛通行速度制限の遵守や歩行の際の注意点・ルールの周知徹底を図っているケースも少なからず存在するものと思われます。

関東1区地区本部による令和元年度の調査の結果によれば、1都3県の生コン工場における労働災害発生件数は前年度より11件減少の17件(内、死亡災害ゼロ、重大災害3件)でありましたが、「ゼロ災害」が本来目標であることは言うまでもありません。

「ご安全に!!」

わが社のイメージアップ

植木生コン(株)

植木生コン(株)は埼玉県の南東部に位置し、東京都との境界にあることから、主に足立区、葛飾区、埼玉県南東部を出荷エリアとしています。



約40年前に建てられたプラントはビル型プラントであり、1階から6階までにバッチャープラント、試験室、配車室、事務室等を一気に納めた珍しい建物となっております。さらに、屋上には200tのセメントサイロが4基あることも特徴的です。その中で試験室は3階に配置していることから、骨材等の材料を搬入する際はエレベーターを使うなど手間が掛かりますが、効率よく仕事ができるようにさまざまな工夫をしております。

当社は、チームワークが良く、全部署が一丸となって仕事をこなせるところが自慢できるポイントです。女性従業員も多く所属しており、女性ならではの視点で品質管理業務や輸送業務を支えています。

出荷が忙しい時は、試験係が配車やミキサー車に乗ることもあります。また、出荷係が品質管理の手伝いをし

たり、時には営業も加わったりと全員参加で毎日頑張っております。

さらに、当社にはもう一つ自慢できるポイントがあります。それは、自社で開発したミキサー車のドラムの上から直射日光を遮る「日傘」の役目をするシートです。見た目は亀の甲羅のようで開発当初は「格好悪い、ダサイ」と不



評でしたが、段々と愛着がわいてきて今ではこれが当社のシンボルとなっております。機能性については、真夏の炎天下で経時120分までのコンクリート温度上昇量を装着無しと比較するとセメントの種類にもよりますが3~4℃程度は差があることが実証されています。さらに、洗浄用の水タンクからドラムに散水できる機能もあり、気化熱の効果で温度上昇を抑制することも可能です。

当社は、地元の消防署と大規模火災発生時における消火用水の搬送協力を行っております。協力要請があった場合、保有するミキサー車に給水し運搬することが要請内容となっております。大規模火災発生時に、少しでも地域に貢献できるように会社全体で協力体制を整えています。

今後は、地元の小学校等の社会科見学の受入なども検討し、地域との繋がりを深めると共に、生コン業界のイメージアップになればと考えております。

2021年度 ゴールデンウィーク休業日一覧表

工場名	4月								5月																			
	26月	27火	28水	29木	30金	1土	2日	3月	4火	5水	6木	7金	8土	工場名	26月	27火	28水	29木	30金	1土	2日	3月	4火	5水	6木	7金	8土	
植木生コン				X			X	X	X					禰生レミコン				X	X	X	X	X					X	
城北小野田レミコン				X	X	X	X	X	X	X				X	内山アドバンス 城南				X	X	X	X	X					X
豊川興業				X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	関東宇部コンクリート工業 大井				X		X	X	X	X				X	
横山産業 川口				X			X	X	X	X				東京湾岸産業				X		X	X	X	X				X	
関東コンクリート				X	X	X	X	X	X	X				宮松エスオーシー りんかい				X		X	X	X	X				X	
八洲コンクリート				X	X	X	X	X	X	X				川崎徳山生コンクリート				X		X	X	X	X				X	
内山アドバンス 草加				X			X	X	X	X				神奈川菱光コンクリート				X		X	X	X	X				X	
日立コンクリート 戸田橋				X	X	X	X	X	X	X				第一コンクリート				X	X	X	X	X	X				X	
埼玉エスオーシー 戸田				X	X	X	X	X	X	X				川崎宇部生コンクリート				X		X	X	X	X				X	
柳下生コン				X			X	X	X	X				内山アドバンス 川崎				X		X	X	X	X				X	
横山産業 大和				X			X	X	X	X				神奈川秩父レミコン				X		X	X	X	X				X	
井澤建村				X			X	X	X	X				溝口瀬谷レミコン				X		X	X	X	X				X	
東京コンクリート 久留米				X			X	X	X	X				多摩				X		X	X	X	X				X	
三多摩アサノコンクリート				X			X	X	X	X				大角				X		X	X	X	X				X	
茨戸コンクリート工業				X			X	X	X	X				関東宇部コンクリート工業 溝の口				X		X	X	X	X				X	
むさしの生コン				X			X	X	X	X				宮松エスオーシー 川崎				X		X	X	X	X				X	
武蔵菱光コンクリート				X			X	X	X	X				日本強カコンクリート工業				X		X	X	X	X				X	
内山コンクリート工業				X			X	X	X	X				東京トクヤマコンクリート				X		X	X	X	X				X	
東京菱光コンクリート				X	X	X	X	X	X	X				関東宇部コンクリート工業 豊洲				X		X	X	X	X				X	
東京エスオーシー 芝浦				X	X	X	X	X	X	X				吉田建村 若洲				X		X	X	X	X				X	
関東宇部コンクリート工業 品川				X			X	X	X	X				吉達エスオーシー 新砂				X		X	X	X	X				X	
青木コンクリート				X			X	X	X	X				上藤レミコン 東京				X	X	X	X	X	X				X	
井口生コンクリート工業				X			X	X	X	X				東京コンクリート 砂町				X	X	X	X	X	X				X	
河島コンクリート工業				X			X	X	X	X				東京エスオーシー 業平橋				X	X	X	X	X	X				X	
鈴木コンクリート工業				X			X	X	X	X				内山アドバンス 第二				X		X	X	X	X				X	
大功コンクリート工業				X			X	X	X	X				内山アドバンス 第一				X		X	X	X	X				X	
トウザキ				X			X	X	X	X				関東宇部コンクリート工業 浦安				X		X	X	X	X				X	
協組事務局				X	X	X	X	X	X	X				市川 菱光				X		X	X	X	X				X	
														東京エスオーシー 市川				X	X	X	X	X	X				X	
														船橋レミコン				X		X	X	X	X				X	
														日立コンクリート 新砂				X		X	X	X	X				X	
														松戸生コンクリート				X		X	X	X	X				X	